

平成 24 年 5 月 11 日

各 位

朝日生命保険相互会社

平成 23 年度決算（案）の概要について

当社の平成 23 年度決算（案）について、基礎利益は、危険差損益の改善に加え、コスト削減の効果等により、前年度を大きく上回る 285 億円程度（前年比 140%程度）となりました。また、キャピタル損益も、前年度を大きく上回りました。

こうした良好な収支をベースに、足下の金融経済環境が依然として不透明であること、また、平成 22 年度決算において東日本大震災の影響により危険準備金を一部取崩したことを踏まえ、内部留保への繰入れ（危険準備金・価格変動準備金合計 700 億円程度）を最優先し、リスク対応力強化を図る方針といたします。

内部留保を大幅に積み増した結果、平成 24 年 3 月末のソルベンシー・マージン比率は 420～430%程度（前年度末差+60～70%程度）、実質純資産額は 3,530 億円程度（前年度末差+780 億円程度）と、健全性指標はいずれも前年度より大きく向上いたしました。また、平成 23 年度決算（案）では、基金利息の支払いに加え、社員配当金もお支払いする方針です。なお、基金については、約定に則り償却を繰延べ、資本を維持する方針です。

当社は、平成 24 年度からスタートした中期経営計画「*Action*」（3 カ年計画）において、お客様の多様化・個別化するライフスタイル・価値観に適合した商品・サービスを最適なチャネルを通じてお届けすることにより、更なるフロー収益力の強化、自己資本の拡充に努めてまいります。

※ 平成 23 年度決算（案）の詳細につきましては、5 月 25 日に公表する予定です。

以 上